

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	身体障害治療学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (3) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時間	後期	教室名	403号室 機能訓練室 治療室 ADL室
担当教員	石橋 康信、浅野 広太	実務経験と その関連資格	作業療法士として病院・施設で勤務し、身体障害者領域・精神障害者領域の各疾患 に対して作業療法を実践する。			
《授業科目における学習内容》						
20世紀初頭から始まったリハビリテーションの歴史の中で、作業療法が評価・治療法を確立してきた主だった疾患・障害である頭部外傷、脊髄損傷、神経変性疾患、神経疾患、筋疾患、脱髄疾患、末梢神経損傷、関節リウマチ、骨・関節疾患、切断などについて、2年次前期に学習した身体機能障害に対する治療原理・手技を基に学習していく。						
《成績評価の方法と基準》						
期末試験(筆記)100%で評定する その他、試験規程(成績評価基準)に沿う						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学 改訂第2版(メジカル・ビュー社) 図解 作業療法技術ガイドー根拠と臨床経験にもとづいた効果的な実践のすべて 第4版(文光堂)						
《授業外における学習方法》						
授業を理解するために予習・復習を通して、自主的に調べ学習をすること。						
《履修に当たっての留意点》						
疾患特性を理解し、評価・治療の知識を養いましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	① 脳血管障害の概要、分類について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。		ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 シラバスを読む。(30分) 事後学習 本日の講義をまとめる。(30分)	
	各コマにおける授業予定	脳血管障害について学ぶ。(石橋)				
第2回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	① 脳血管障害の概要、分類について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。		ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 脳血管障害。(30分) 事後学習 本日の講義をまとめる。(30分)	
	各コマにおける授業予定	脳血管障害について学ぶ。(石橋)				
第3回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	① 脳血管障害の概要、分類について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。		ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 脳血管障害。(30分) 事後学習 本日の講義をまとめる。(30分)	
	各コマにおける授業予定	脳血管障害について学ぶ。(石橋)				
第4回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	① 脳血管障害の概要、分類について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。		ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 脳血管障害。(30分) 事後学習 本日の講義をまとめる。(30分)	
	各コマにおける授業予定	脳血管障害について学ぶ。(石橋)				
第5回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	② 頭部外傷の概要、原因について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。		ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 頭部外傷。(30分) 事後学習 本日の講義をまとめる。(30分)	
	各コマにおける授業予定	頭部外傷について学ぶ。(石橋) (高次脳機能障害を中心に)				

授業の方法		内容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	② 頭部外傷の概要、原因について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。	ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 頭部外傷。(30分) 事後学習 本日の講義をまとめる。(30分)
	各コマにおける授業予定	頭部外傷について学ぶ。(石橋) (高次脳機能障害を中心に)		
第7回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	③ 脊髄損傷の概要、原因について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。	ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 脊髄損傷。(30分) 事後学習 本日の講義をまとめる。(30分)
	各コマにおける授業予定	脊髄損傷について学ぶ。(石橋)		
第8回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	③ 脊髄損傷の概要、原因について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。	ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 脊髄損傷。(30分) 事後学習 本日の講義をまとめる。(30分)
	各コマにおける授業予定	脊髄損傷について学ぶ。(石橋)		
第9回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	④ 骨関節疾患の概要、原因について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。	ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 骨・関節疾患。(30分) 事後学習 本日の講義をまとめる。(30分)
	各コマにおける授業予定	骨・関節疾患について学ぶ。(石橋) (骨折、加齢性関節疾患)		
第10回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	④ 骨関節疾患の概要、原因について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。	ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 骨・関節疾患。(30分) 事後学習 本日の講義をまとめる。(30分)
	各コマにおける授業予定	骨・関節疾患について学ぶ。(石橋) (骨折、加齢性関節疾患)		
第11回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	④ 骨関節疾患の概要、原因について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。	ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 骨・関節疾患。(30分) 事後学習 本日の講義をまとめる。(30分)
	各コマにおける授業予定	骨・関節疾患について学ぶ。(石橋) (骨折、加齢性関節疾患)		
第12回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	⑤ 関節リウマチ及び類縁疾患の概要について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。	ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 関節リウマチ及び類縁疾患。(30分) 事後学習 本日の講義をまとめる。(30分)
	各コマにおける授業予定	関節リウマチ及びその類縁疾患について説明できる。(石橋)		
第13回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	⑤ 関節リウマチ及び類縁疾患の概要について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。	ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 関節リウマチ及び類縁疾患。(30分) 事後学習 本日の講義をまとめる。(30分)
	各コマにおける授業予定	関節リウマチ及びその類縁疾患について学ぶ。(石橋)		
第14回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	⑥ 上肢の抹消神経損傷の概要、原因について理解し「障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。	ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 上肢の抹消神経損傷。(30分) 事後学習 本日の講義をまとめる。(30分)
	各コマにおける授業予定	上肢の末梢神経損傷について学ぶ。(石橋)		
第15回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	⑥ 上肢の抹消神経損傷の概要、原因について理解し「障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。	ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 上肢の抹消神経損傷。(30分) 事後学習 本日の講義をまとめる。(30分)
	各コマにおける授業予定	上肢の抹消神経損傷について学ぶ。(石橋)		

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	身体障害治療学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (3) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時間	後期	教室名	403号室 機能訓練室 治療室 ADL室
担当教員	石橋 康信、浅野 広太	実務経験と その関連資格	作業療法士として病院・施設で勤務し、身体障害者領域・精神障害者領域の各疾患 に対して作業療法を実践する。			
《授業科目における学習内容》						
20世紀初頭から始まったリハビリテーションの歴史の中で、作業療法が評価・治療法を確立してきた主だった疾患・障害である頭部外傷、脊髄損傷、神経変性疾患、神経疾患、筋疾患、脱髄疾患、末梢神経損傷、関節リウマチ、骨・関節疾患、切断などについて、2年次前期に学習した身体機能障害に対する治療原理・手技を基に学習していく。						
《成績評価の方法と基準》						
期末試験(筆記)100%で評定する その他、試験規程(成績評価基準)に沿う						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学 改訂第2版(メジカル・ビュー社) 図解 作業療法技術ガイドー根拠と臨床経験にもとづいた効果的な実践のすべて 第4版(文光堂)						
《授業外における学習方法》						
授業を理解するために予習・復習を通して、自主的に調べ学習をすること。						
《履修に当たっての留意点》						
疾患特性を理解し、評価・治療の知識を養いましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第16回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	⑦ 腱損傷の概要、原因について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。		ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 腱損傷。(30分)	
	各コマにおける授業予定	腱損傷について学ぶ。(浅野) (手指腱損傷、腱板断裂)			事後学習 本日の講義の復習。(30分)	
第17回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	⑦ 腱損傷の概要、原因について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。		ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 腱損傷。(30分)	
	各コマにおける授業予定	腱損傷について学ぶ。(浅野) (手指腱損傷、腱板断裂)			事後学習 本日の講義の復習。(30分)	
第18回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	⑧ 熱傷の概要について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。		ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 熱傷。(30分)	
	各コマにおける授業予定	熱傷について学ぶ。(浅野)			事後学習 本日の講義をまとめる。(30分)	
第19回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	⑧ 熱傷の概要について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。		ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 切断と義肢。(30分)	
	各コマにおける授業予定	熱傷について学ぶ。(浅野)			事後学習 本日の講義をまとめる。(30分)	
第20回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	⑩ 腰痛症の概要について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。		ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 腰痛症。(30分)	
	各コマにおける授業予定	腰痛症について学ぶ。(浅野)			事後学習 本日の講義のまとめ。(30分)	

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	⑪ 神経筋疾患の概要について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。		ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 神経筋疾患。(30分) 事後学習 本日の講義のまとめ。(30分)
	各コマにおける授業予定	神経筋疾患について学ぶ。(浅野) (多発性硬化症、ギランバレー症候群、重症筋無力症)			
第22回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	⑪ 神経筋疾患の概要について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。		ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 神経筋疾患。(30分) 事後学習 本日の講義のまとめ。(30分)
	各コマにおける授業予定	神経筋疾患について学ぶ。(浅野) (多発性硬化症、ギランバレー症候群、重症筋無力症)			
第23回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	⑫ 神経変性疾患の概要について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。		ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 神経変性疾患。(30分) 事後学習 まとめ学習。(30分)
	各コマにおける授業予定	神経変性疾患について学ぶ。(浅野) (パーキンソン病、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症)			
第24回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	⑫ 神経変性疾患の概要について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。		ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 神経変性疾患。(30分) 事後学習 まとめ学習。(30分)
	各コマにおける授業予定	神経変性疾患について学ぶ。(浅野) (パーキンソン病、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症)			
第25回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	⑫ 神経変性疾患の概要について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。		ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 神経変性疾患。(30分) 事後学習 まとめ学習。(30分)
	各コマにおける授業予定	神経変性疾患について学ぶ。(浅野) (パーキンソン病、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症)			
第26回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	⑬ 内部疾患の概要について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。		ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 内部疾患。(30分) 事後学習 まとめ学習。(30分)
	各コマにおける授業予定	内部疾患について学ぶ。(浅野) (心疾患、呼吸器疾患、糖尿病)			
第27回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	⑬ 内部疾患の概要について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。		ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 内部疾患。(30分) 事後学習 まとめ学習。(30分)
	各コマにおける授業予定	内部疾患について学ぶ。(浅野) (心疾患、呼吸器疾患、糖尿病)			
第28回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	⑬ 内部疾患の概要について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。		ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 内部疾患。(30分) 事後学習 まとめ学習。(30分)
	各コマにおける授業予定	内部疾患について学ぶ。(浅野) (心疾患、呼吸器疾患、糖尿病)			
第29回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	⑭ リハビリテーション栄養について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。		ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 第1回から29回までの振り返り。(30分) 事後学習 まとめ学習。(30分)
	各コマにおける授業予定	リハビリテーション栄養について学ぶ。(浅野)			
第30回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	⑭ リハビリテーション栄養について理解し障害像、作業療法評価項目や評価法について説明できる。		ゴールド・マスター・テキスト 身体障害作業療法学	事前学習 第1回から29回までの振り返り。(30分) 事後学習 まとめ学習。(30分)
	各コマにおける授業予定	リハビリテーション栄養について学ぶ。(浅野)			